

隠れた魅力を発掘!!

このまちにエールを



1 なすしおばらファンクラブで行われているワークショップ。まちの魅力を出し合い事業に役立っている 2,3 魅力発見ツアーでは専門家から説明を受けることで、参加者は違った目線から魅力を発見 4 子どもたちを集めた大根の収穫体験。山の上に現れた一面の高原大根に子どもたちもワクワク 5 家事に育児に休むことのできないのがママ業。そんなママのための「ママ夜会」では、託児スペースも準備し、ママたちは久しぶりの息抜きを楽しんだ

まちに本気になる人たちのコミュニティ「なすしおばらファンクラブ」。何か行動したい人、このまちで頑張っている人を応援したい人の受け皿になっている。ここでは、まちに本気になるとはどういうことか、ひも解いていきます。

動き出したファンクラブ

なすしおばらファンクラブは、このまちに興味や関心がある人が集まり、このまちの魅力を見つけ、伝え、つなげていくことで、それらに携わっている人を応援するコミュニティで、市内外の約700人が会員となっています。

このまちの魅力を発見するきっかけになればと、会員に向けて、メールやLINE@でイベント情報などを配信したり、魅力発見ツアーなどのイベントを行っています。実際にイベントに参加した会員からは、「ほかの人に魅力をオススメしたい」「このまちにこんな魅力があるなんて知らなかった」との声がありました。また、同じ思いのさまざまな世代、業種の人たちが集まっていますので、会員同士の交流会なども積極的にを行っています。

目指す方向とは

ファンクラブの愛称である「エールなすしおばら」には、「羽ばたこうとする人を応援する」という意味が込められています。ファンクラブの目標はまちに関わる人を増やすこと。イベント情報を発信しているのも、このまちに興味を持って足を運んでほしいから。会場に来てくれるだけで、イベントを頑張っている人を応援することにつながるからです。

今後、ますます会員が増え、多くのまちの魅力や情報が集まれば、さまざまな催しや映像づくりなど、今まで以上に面白く

いことができるのではと考えています。ファンクラブに少しでも興味を持ったなら、皆さんも気軽に参加してみてください。あなたしか知らないこのまちの魅力を教えてください。

まちに関わりを持つ

私自身、まちづくりに関わるようになったのは自分の住んでいるこのまちをより良くしたいと思ったから。その結果、人とのつながり、さまざまな業種の横のつながりができ、さらにこのまちが好きになりました。皆さんも生活の中で感じているこのまちの魅力や課題があると思います。今、このまちに必要なのは、一人一人がまちに関わり、行動すること。このまちで何かやってみたい、このまちで頑張っている人を応援したい。皆さんの中にそんな思いが少しでも芽生えているならば、気軽に行動に移してみてください。その積み重ねがいつしかたくさんの人をつなぎ、このまちを真剣に考えて行動する人が増えていくことで、このまちの魅力となっていくのではないのでしょうか。



なすしおばらファンクラブ運営 NPO法人まちづくりプロジェクト 理事長 室越礼一氏

エールなすしおばら(なすしおばらファンクラブ) 会員募集中!!

<p>見つける</p> <p>このまちの魅力を体験・発見できるさまざまなイベントがあります。ファンクラブの会員になったら、イベントにでかけて、まちの魅力を見つけましょう!</p>	<p>伝える</p> <p>魅力の体験・発見を通じ、あなたが感じたこのまちの魅力を伝える活動をお願いします。SNSに限らず友人との会話でもこのまちの魅力を伝えていきましょう!</p>	<p>応援する</p> <p>このまちは何かに頑張っている人たちにエールを送るまちです。魅力を発信し、それらの魅力を応援していきましょう!</p>
--	--	--



入会はこちらから!

▶ 問い合わせ NPO法人まちづくりプロジェクト ☎050(5586)7622